

令和7年第28週【令和7年7月7日(月)～令和7年7月13日(日)】

鹿児島市感染症情報

発行元：鹿児島市保健所

ホームページ <http://www.city.kagoshima.lg.jp> >健康・福祉>健康・医療>感染症、流行疾患>鹿児島市感染症情報（週報・月報・四半期報）

感染症発生動向調査とは…

1981年（昭和56年）から全国で行われている調査事業で、1999年（平成11年）4月に「感染症法」が施行されたことにより、感染症対策の一つとして位置づけられ、感染症の発生状況を毎週、把握・分析し、情報提供することにより、感染症の発生及びまん延を防止することを目的として行われています。

調査対象の疾患は「全数把握対象疾患」と「定点把握対象疾患」に分けられています。

- ・全数把握対象疾患：すべての医療機関において、その疾患を診断した場合に届け出るもの
- ・定点把握対象疾患：指定された医療機関（定点医療機関）において、その疾患を診断した

●全数把握対象疾患の届出状況（患者を診断した医師から届出があった疾患）

令和7年第16週より診断日を基準に届出数を抽出しております。当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともありますが、その場合は四半期毎に発行する感染症情報にて反映いたします。

類型	届出数
1類感染症	届出はありません
2類感染症	届出はありません
3類感染症	届出はありません
4類感染症	レジオネラ症2例
5類感染症	梅毒2例、百日咳42例

●定点把握対象疾患の届出状況（市内の指定医療機関（定点）からの報告）

- ・指定医療機関数（定点）：急性呼吸器感染症（ARI）定点14、小児科8、眼科4、基幹1
- ※令和7年第15週より指定医療機関数が増えとなりました。
（インフルエンザ/COVID-19定点:23→ARI定点:14、小児科定点:14→8）

定点あたりの患者数（上位5疾患 ※急性呼吸器感染症を除く）を掲載（全体の数は次頁に掲載）
※定点あたりの患者数＝1週間あたりの1医療機関の患者数の平均

順位	疾患名	前週	今週	警報・注意報等
1	感染性胃腸炎	10.75	11.38	↑ 警報開始基準値：20 注意報開始基準値：-
2	ヘルパンギーナ	4.13	6.38	↑ 警報開始基準値：6 注意報開始基準値：-
3	COVID-19	3.57	4.29	↑ 警報開始基準値：- 注意報開始基準値：-
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.13	2.75	↑ 警報開始基準値：8 注意報開始基準値：-
5	伝染性紅斑	1.38	2.00	↑ 警報開始基準値：2 注意報開始基準値：-
5	マイコプラズマ肺炎	1.00	2.00	↑ 警報開始基準値：- 注意報開始基準値：-

注目の感染症 百日咳の患者報告が42例ありました。
ヘルパンギーナと伝染性紅斑が警報開始基準値を超えています。

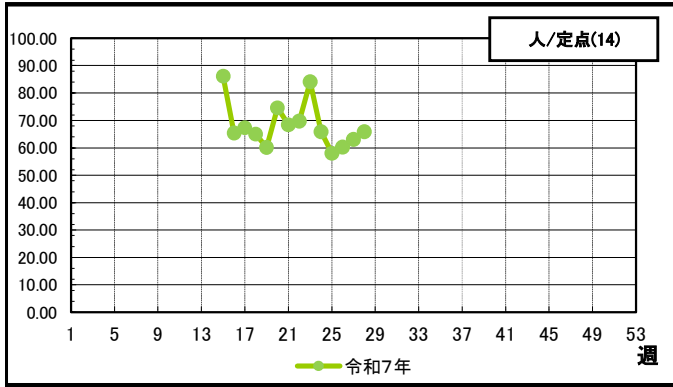
流行の傾向等 ヘルパンギーナは夏風邪の代表的疾患であり、突然の発熱と口腔粘膜にあらわれる、水疱性発疹を特徴とします。潜伏期間は2～4日間で、主な感染経路は「飛沫感染」と「接触感染」です。発症後2～4週間は便からウイルスが排出されるため、手洗い・うがい・換気・マスク着用に加え、おむつ交換後は流水と石けんでしっかりと手を洗うなど感染対策に努めましょう。

●疾患別報告数・定点当たり報告数（色の付いている疾患が定点当たり上位5位）

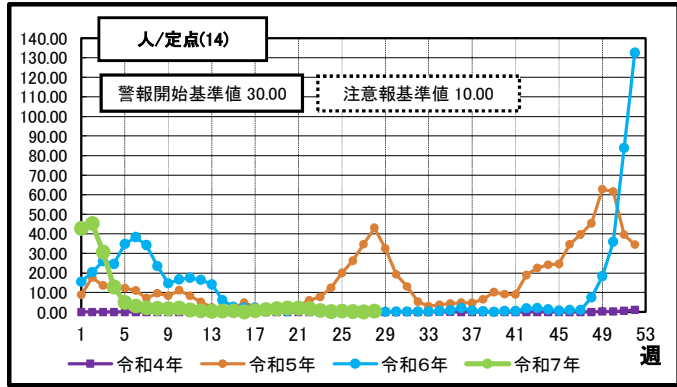
定点種別	前週比	疾患名	週	28	27	26	25	24	23	令和7年 報告数合計
				(本週)	(前週)	(2週前)	(3週前)	(4週前)	(5週前)	
ARI	△	急性呼吸器感染症（ARI）	報告数	922	883	843	812	922	1,178	13,354
			定点当たり	65.86	63.07	60.21	58.00	65.86	84.14	—
インフルエンザ	△	インフルエンザ	報告数	7	2	4	7	3	12	3,631
			定点当たり	0.50	0.14	0.29	0.50	0.21	0.86	—
COVID-19	△	COVID-19	報告数	60	50	24	17	20	15	1,217
			定点当たり	4.29	3.57	1.71	1.21	1.43	1.07	—
小児科	△	RSウイルス	報告数	3	0	7	3	2	1	768
			定点当たり	0.38	0.00	0.88	0.38	0.25	0.13	—
	▼	咽頭結膜熱	報告数	14	17	16	13	16	20	343
			定点当たり	1.75	2.13	2.00	1.63	2.00	2.50	—
	△	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	22	17	26	19	27	34	1,095
			定点当たり	2.75	2.13	3.25	2.38	3.38	4.25	—
	△	感染性胃腸炎	報告数	91	86	77	80	74	87	4,281
			定点当たり	11.38	10.75	9.63	10.00	9.25	10.88	—
	▼	水痘	報告数	1	3	6	5	5	1	133
			定点当たり	0.13	0.38	0.75	0.63	0.63	0.13	—
△	手足口病	報告数	5	0	4	3	5	2	71	
		定点当たり	0.63	0.00	0.50	0.38	0.63	0.25	—	
△	伝染性紅斑	報告数	16	11	8	19	12	7	176	
		定点当たり	2.00	1.38	1.00	2.38	1.50	0.88	—	
△	突発性発疹	報告数	7	4	6	5	2	4	139	
		定点当たり	0.88	0.50	0.75	0.63	0.25	0.50	—	
△	ヘルパンギーナ	報告数	51	33	11	7	0	0	111	
		定点当たり	6.38	4.13	1.38	0.88	0.00	0.00	—	
△	流行性耳下腺炎	報告数	1	0	0	0	0	2	19	
		定点当たり	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	—	
眼科	=	急性出血性結膜炎	報告数	0	0	0	0	0	0	1
			定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
=	流行性角結膜炎	報告数	0	0	1	0	1	0	5	
		定点当たり	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	—	
基幹	=	細菌性髄膜炎	報告数	0	0	0	0	0	0	1
			定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	▼	無菌性髄膜炎	報告数	0	1	0	0	0	0	1
			定点当たり	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	△	マイコプラズマ肺炎	報告数	2	1	0	1	0	1	16
定点当たり			2.00	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	—	
=	クラミジア肺炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0	
		定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—	
=	口タウウイルス	報告数	0	0	0	0	0	0	3	
		定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—	
報告数合計				1,202	1,108	1,033	991	1,089	1,364	25,365

● 各疾病の報告状況の推移 (比較 その1)

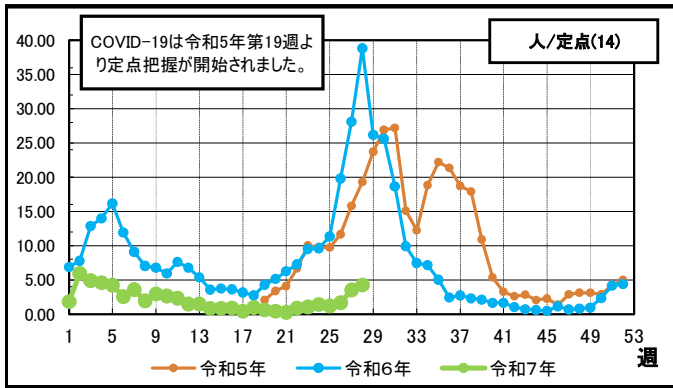
【急性呼吸器感染症】



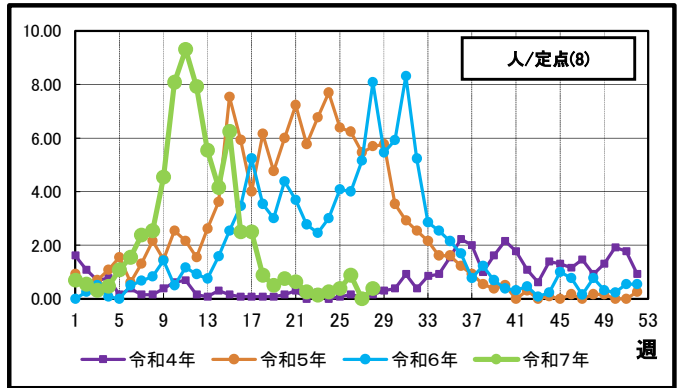
【インフルエンザ】



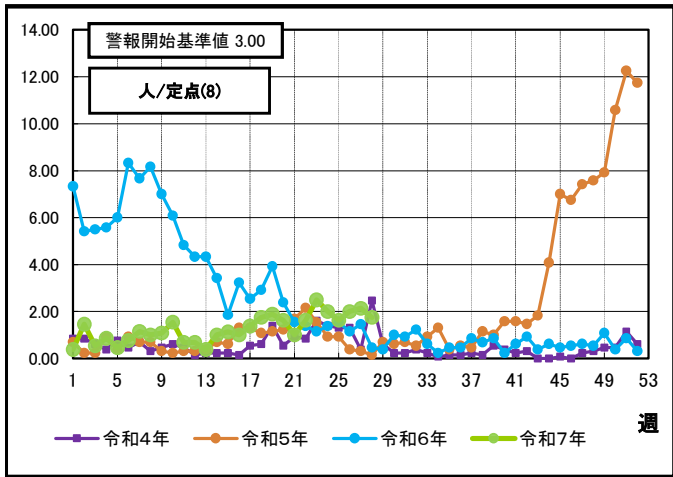
【COVID-19】



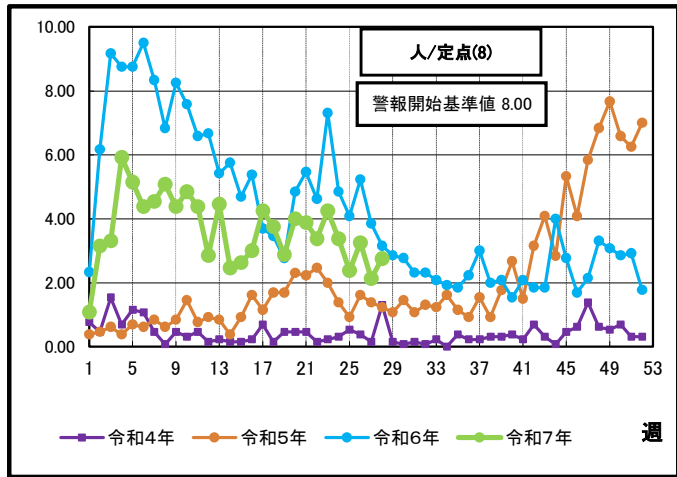
【RSウイルス感染症】



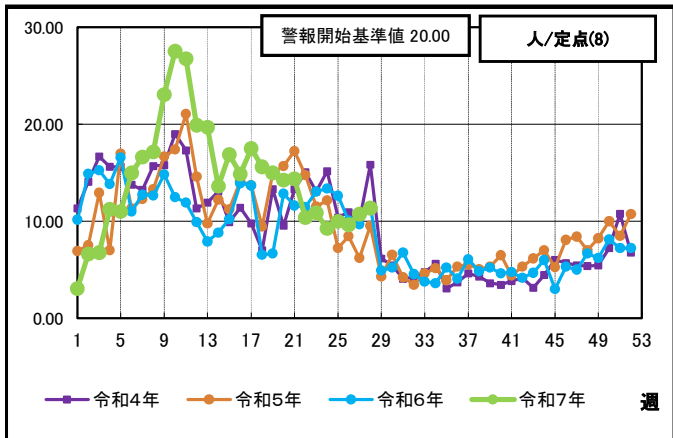
【咽頭結膜熱(プール熱)】



【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】



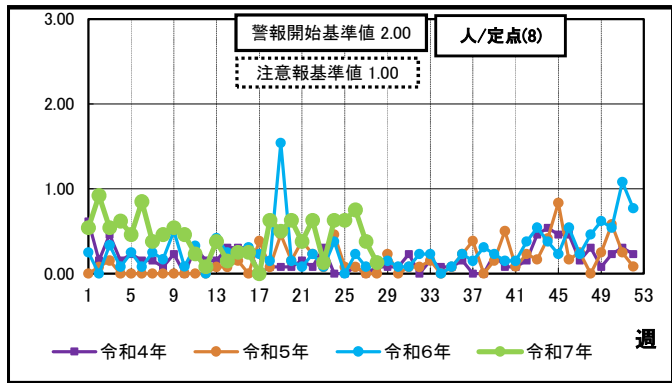
【感染性胃腸炎(おう吐下痢症)】



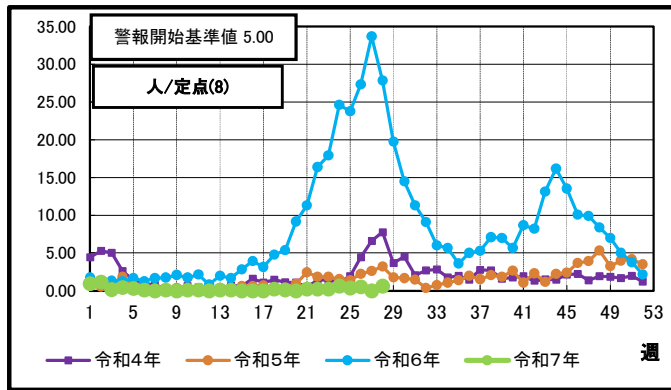
縦軸の値
⇒ 報告数 ÷ 報告義務がある医療機関数
横軸の値
⇒ 報告を受けた週

● 各疾病の報告状況の推移 (比較 その2)

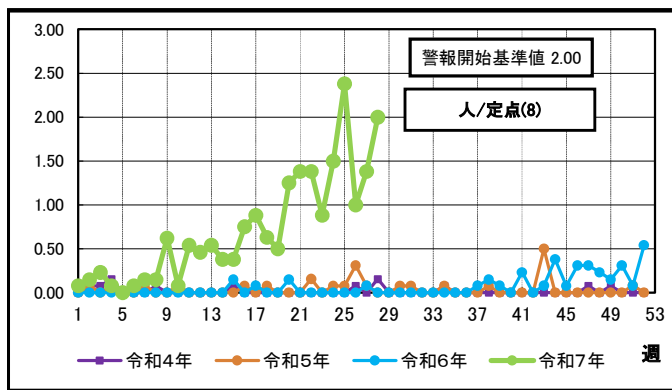
【水痘(みずぼうそう)】



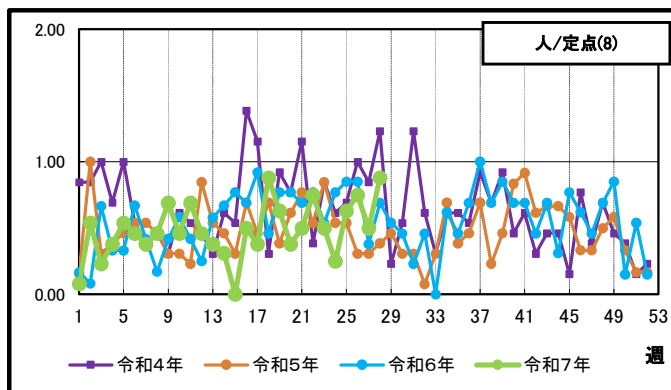
【手足口病】



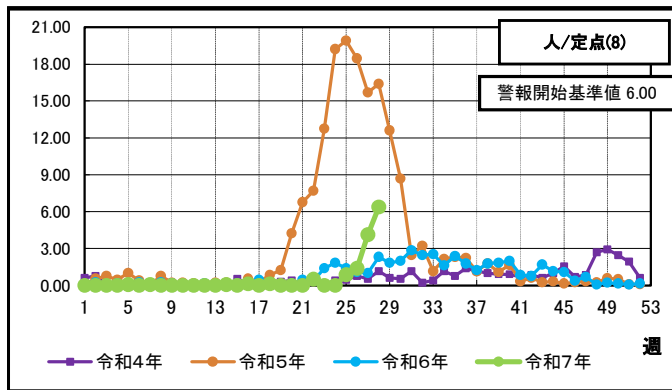
【伝染性紅斑(りんご病)】



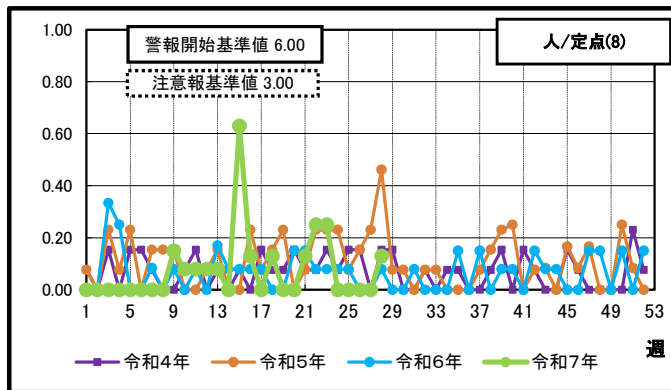
【突発性発疹】



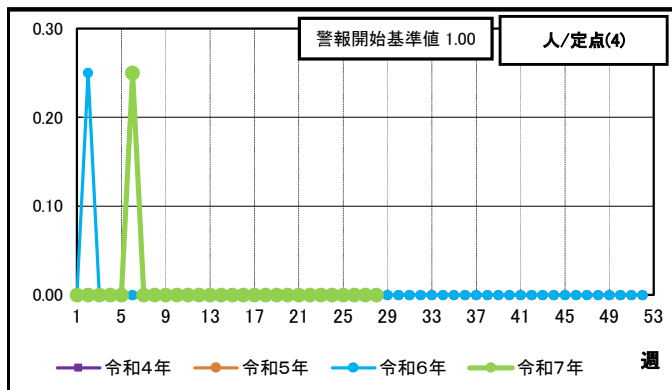
【ヘルパンギーナ】



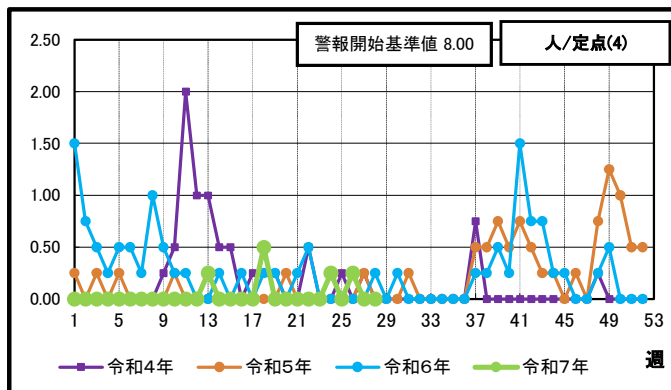
【流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)】



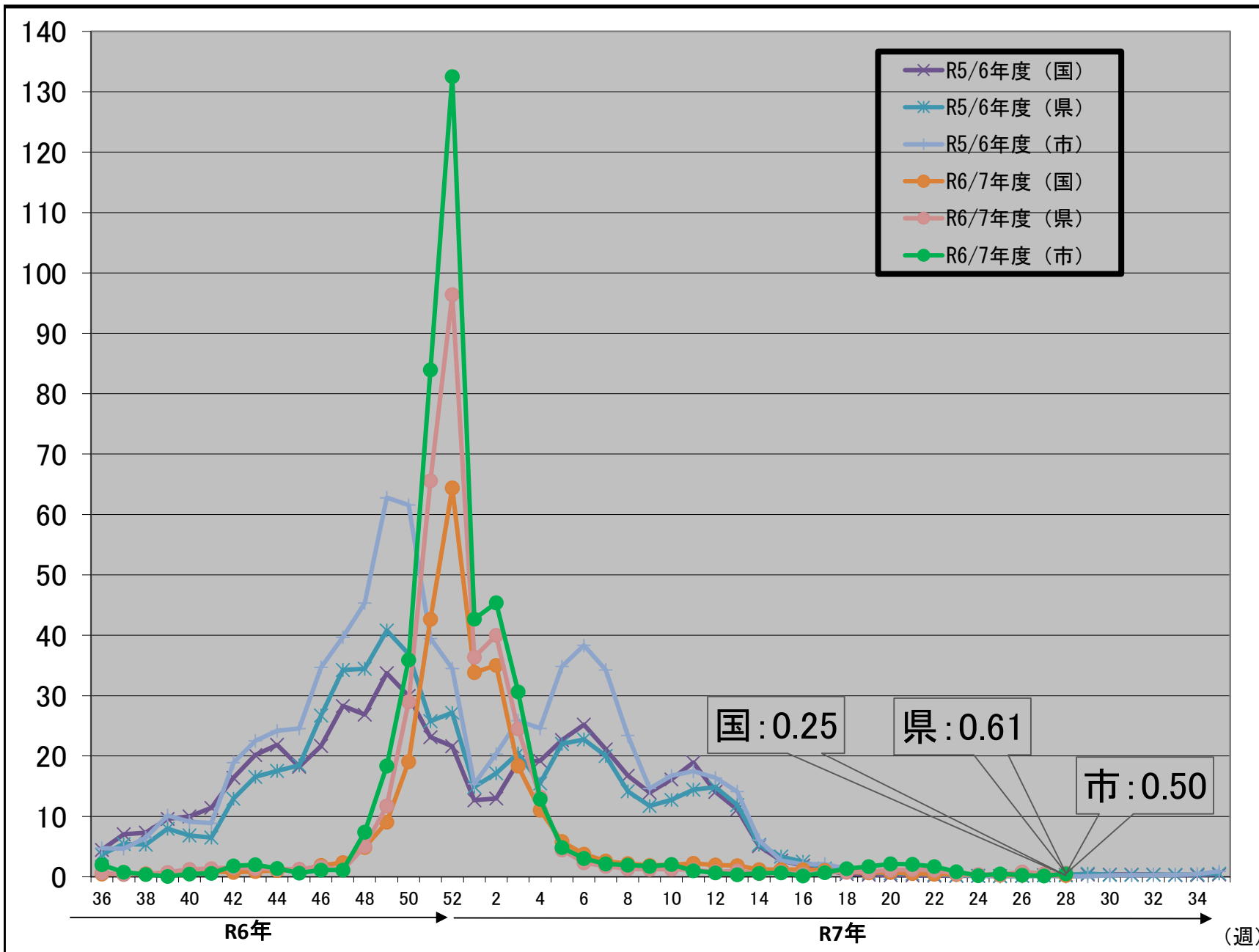
【急性出血性結膜炎】



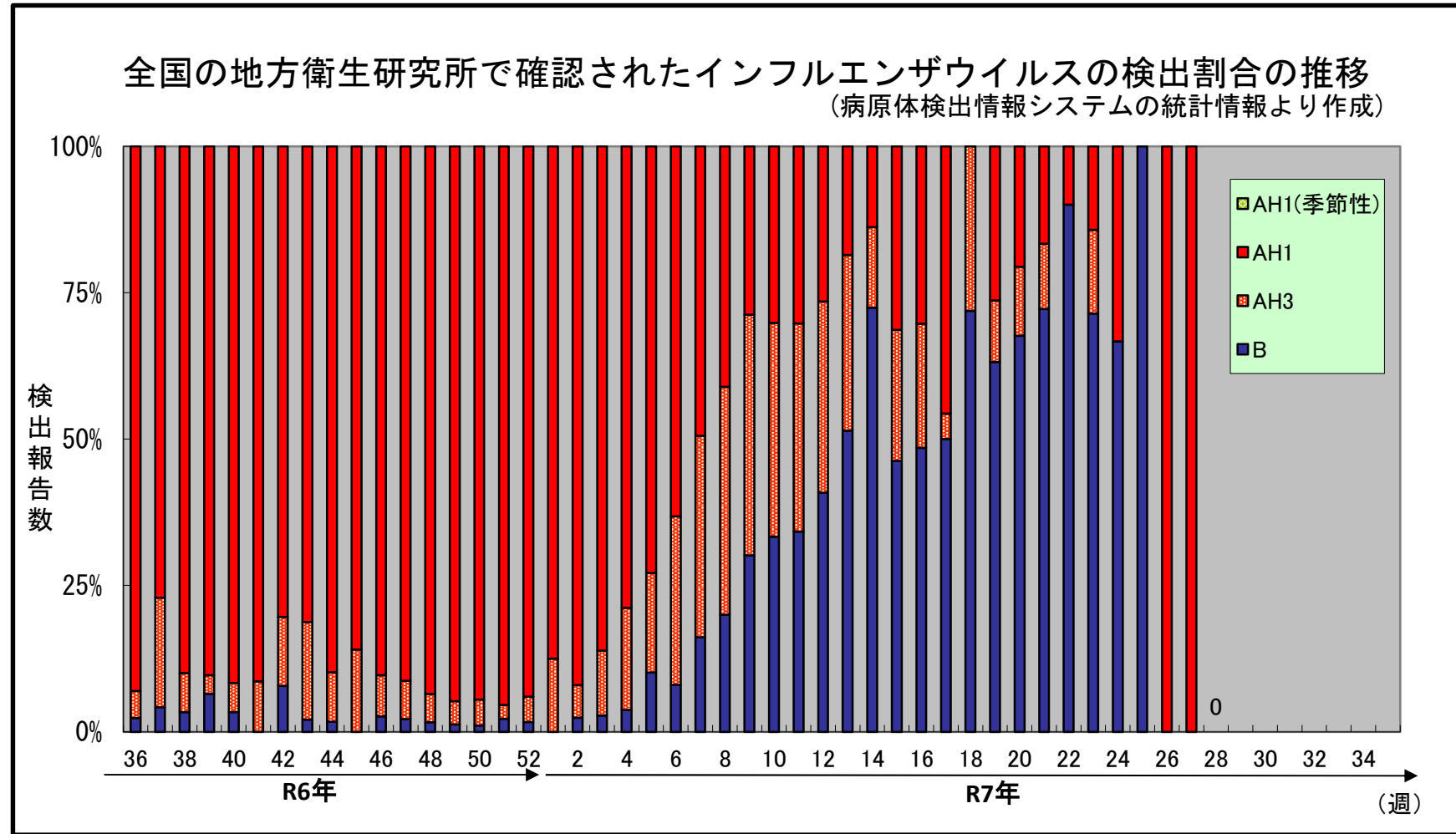
【流行性角結膜炎】



R5/R6/R7シーズンにおけるインフルエンザの発生状況(1定点あたりの報告数)



インフルエンザの発生状況(参考資料)



※感染症発生動向調査システムのインフルエンザ罹患数推計データについては、確定までに時間がかかるため、前週以前の情報が変更される可能性があります。今後の週報でご確認ください。